

日本整形外科学会教育研修単位

次頁以降の講演は、日本整形外科学会教育研修単位が認められております。(各1単位)

※本学会での取得可能単位数の上限は、1日7単位、会期中合計14単位です。

※ライブ、オンデマンドなどWEBを使っての配信はございませんので、現地受講のみとなります。

※単位申込も現地会場の参加受付でのお申し込みのみです。

【申込方法】

1. 「日本整形外科学会教育研修講演受講申込書」に必要事項をご記入の上、日整会IC会員カードと受講料(1セッション:1,000円)を添えてお申し込みください。
※日整会IC会員カードをお忘れの方は、教育研修講演受付にてお申し出ください。
2. 講演開始10分前から開始後10分までに、IC会員カードを講演会場入口のカードリーダーにかざして出席登録を行ってください。10分を過ぎた場合や手続きが完了していない場合、途中退場された場合は、単位取得はできません。
3. 学会終了から10日程度で、日整会ホームページの取得単位確認画面の単位振替システムでご自身の取得状況を確認できます。
4. 研修手帳をお持ちの方も、IC会員カードで出席確認を行うため、日整会ホームページの会員専用ページの単位取得履歴に記録が残ります。このため、受講証明印を受ける必要はありません。該当する必須分野のページに必要事項を記入し、受講証明印の欄に「会員カード」または「HP参照」と記入してください。更新時には、ホームページ上の取得履歴と照合いたします。

【ご注意】

1. 会場には講演開始後10分までに入場してください。10分後に入場されても受講単位は認められません。また途中退場される場合も受講単位は認められません。
2. 受講料は講演中止などの理由以外では払い戻しいたしません。また受講取り消し・変更の手続きや領収書の再発行はいたしません。
3. 教育研修講演のみを受講される方も学会参加受付が必要です。
4. 2015年(平成27年)1月1日より、日本整形外科学会教育研修講演における単位取得が完全デジタル化されております。教育研修講演の単位取得にあたっては、IC会員カードが必要になりますので、必ずご持参ください。カードがお手元にない方は日本整形外科学会事務局(03-3816-3671)までお問い合わせください。
5. 本会は現金決済のみとなります。クレジット機能はご使用いただけませんので、ご了承ください。
6. 単位の必須分野番号を受講当日に選択することはできません。後日、日本整形外科学会会員専用ページ内の「単位振替システム」を利用して、ご自身でご希望の必須分野番号への振り替えをお願いいたします。

日本整形外科学会教育研修単位一覧

文化講演

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 23-1406
-	山から学んだ被災地支援	野口 健	1	2日	12:40 ~ 13:40	14-5	022

特別企画

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 23-1406
1	体幹筋モーターコントロールによる腰痛予防	金岡 恒治	1	1日	9:50 ~ 10:50	8, 13, Re	002
	腰痛の運動療法～ Exercise as medicine ～	本橋 恵美			14:45 ~ 15:45		
2	ペインクリニックとしての腰痛治療戦略 どうして脊椎由来の痛みは難治性が多いのか	安部洋一郎		2日	8:30 ~ 9:30	8, 13, Re	015
	Neurosurgeon / 脳神経外科医? がかわる腰痛疾患	尾原 裕康					
3	「CQ4: 腰痛に運動療法は有用か?」に徳島大学モデルで応える	藤谷 順三		2日	8:30 ~ 9:30	8, 13, Re	015
	腰痛患者に対する運動療法	成田 崇矢					

海外招待講演

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 23-1406
1	Degenerative Disc, Endplate and Marrow Changes	Michael T. Modic	1	1日	13:35 ~ 14:35	7, 8, SS	010
2	The Evolution of MIS Techniques for the Treatment of Spine and Brain with Enhanced VISUALIZATION and A.I.	Anthony T. Yeung		2日	13:50 ~ 14:50	7, 8, SS	023

教育研修講演

No.	演題名	講師	会場	日時		取得単位	日整会 認定番号 23-1406
1	半端じゃない腰椎 TES (腫瘍脊椎骨全摘術) の難しさ	村上 英樹	2	1日	8:30 ~ 9:30	5, 8, SS	001
2	最新の骨質評価のエビデンスと薬事承認済みの骨粗鬆症 AI ソフトを用いた新しい時代の幕開け	斎藤 充			9:50 ~ 10:50	4, 7, SS	003
3	腰痛研究の最近の話題と今後の本邦における方向性	大鳥 精司	1	2日	15:00 ~ 16:00	7, 8, SS	024
4	器質的腰痛と非器質的腰痛の狭間で苦悩する脊椎外科医の診療の実態	川口 善治	3		8:30 ~ 9:30	7, 8, SS	016

ランチョンセミナー

No.	演題名	講師	会場	日時	取得単位	日整会 認定番号 23-1406	
11	体外衝撃波治療の基礎と展望	熊井 司	1	1日 11:45 ~ 12:45	8, 12, S	004	
	脊椎脊髄疾患に対する拡散型衝撃波(圧力波)治療の応用とその可能性	杉浦 宏祐					
1	進化し続ける腰椎側方椎体間固定術の現状と3次元多孔体チタン合金製ケージの可能性	船山 徹	2		7, 8, SS	005	
2	難治性脊柱変形と脊髄腫瘍への挑戦ー疼痛治療と副作用対策も含めてー	松山 幸弘	3		5, 8, SS	006	
3	腰痛診療における病態把握の工夫と薬物治療・運動療法の位置づけ	折田 純久	4		7, 8, SS	007	
4	当院の腰椎後方椎体間固定術で使用した椎体間Cageの変遷と近年導入したExpandable Cageの功罪	稲田 充	5		7, 8, SS	008	
5	狭窄症など神経障害性疼痛を来す腰痛疾患への対応	竹下 克志	6		7, 8, SS	009	
6	骨粗鬆症性椎体骨折に伴う諸問題と治療戦略ー保存的治療から手術的治療までー	西田康太郎	1		2日 11:30 ~ 12:30	4, 7, SS	018
7	腰痛に対する薬物療法の現状と未来ー“益”と“害”とのバランスに基づいた薬剤選択を意識するー	二階堂琢也	2			7, 8, SS	019
8	脊椎脊髄手術におけるARナビゲーション	手束 文威	3			5, 8, SS	020
9	骨粗鬆症治療update	田中 栄	4	4, 7, SS		021	
10	Balloon Kyphoplastyの手術適応の変化～2011年からの実績から～	戸川 大輔	5	4, 7, SS		017	
	Balloon Kyphoplastyの適応と限界点	高橋 真治					

イブニングセミナー

No.	演題名	講師	会場	日時	取得単位	日整会 認定番号 23-1406
1	従来の視点と機械学習アプローチによる脊椎固定術の評価	八木 満	3	1日 16:35 ~ 17:35	7, 8, SS	012
2	脊椎内視鏡手術の軌跡を辿り現在のバイポータル手術方法を考察する～UBEから見るAFESSにおける3つのアドバンテージ～	金子 剛士	4		7, 8, SS	014
3	シン放射線防護～脊椎診療における職業被曝・医療被曝の現状と対策～	山下 一太	5		7, 3, SS	013

<日本整形外科学会専門医資格継続必須分野番号>

- (S) スポーツ単位
- (R) リウマチ単位
- (SS) 脊椎脊髄病単位
- (Re) 運動器リハビリテーション単位
- [1] 整形外科基礎科学
- [2] 外傷性疾患 (スポーツ障害を含む)
- [3] 小児整形外科疾患 (先天異常, 骨系統疾患を含む, ただし外傷を除く)
- [4] 代謝性骨疾患 (骨粗鬆症を含む)
- [5] 骨・軟部腫瘍
- [6] リウマチ性疾患, 感染症
- [7] 脊椎・脊髄疾患
- [8] 神経・筋疾患 (末梢神経麻痺を含む)

- [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患
- [10] 手関節・手疾患 (外傷を含む)
- [11] 骨盤・股関節疾患
- [12] 膝・足関節・足疾患
- [13] リハビリテーション (理学療法, 義肢装具を含む)
- [14-1] 医療安全
- [14-2] 感染対策
- [14-3] 医療倫理
- [14-4] その他の共通講習
医療制度と法律, 地域医療, 医療福祉制度, 医療経済 (保険医療), 臨床研究・臨床試験, 災害医療, 両立支援
- [14-5] 1～13ならびに14-1～14-4に当てはまらないもの